

平成27年度まちづくりふれあいトーク
で出された質問や要望の対応について

【上庄地区】

氷 見 市

区分	地区No.	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性と着手を含む対応時期	28年度担当部署
会場	1301	27	上庄	いのしし	イノシシ対策について 徐々に各地区の連携が出てきていると思うが ①財源はどこから捻出しているか ②将来的な計画は ③やらない地区への指導は ④幹線道路の対策は	①国の補助もあり、市の単費もあります。 ②将来的な計画については、模索しているのが現状です。 ③各地区との連携は必要と考えています。まずは地区内で、それを徐々に広げていく必要があります。 ④道路のことについては、重要な部分と認識しているが、検討課題であります。 予算は、以前からみて3倍になっています。観光協会に使っている予算とほぼ同額を使っています。その分効果も上がっています。 残渣をなくすことが大切です。柿の木栗の木等の伐採について積極的に進めていきたいと考えています。	イノシシ対策として、電気柵は短期的には有効ですが、根本的な解決にはなっていません。市では、農地周辺に野生動物が現れにくくなるよう藪や耕作放棄地の刈り払いによる生息環境整備、電気柵の設置による防除、加害個体の捕獲の三本柱による対策に取り組んでいます。今年度は、新たに生息環境管理として、市内3ヶ所で放任果樹の伐採や竹林の駆除などに取り組みます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	農林畜産・いのしし等対策課 農業・畜産・いのしし等担当 74-8086
会場	1302	27	上庄	教育	上庄小学校のグラウンドについて、砂を入れさせていただいたが、今ではどこに入れたかもわからない状況である。すべて整備するためには相当な砂の量、労力が必要になる。相当な量の砂を育友会の人手で実施するには負担が大きい。 毎年は無理でも、何年かに1回という事で整備をお願いできないか。	現地を確認しましたが、一部硬い岩盤が出ていることを確認しました。わずかではありますが、予算を配当してあるので、学校中心に整備をお願いしたいと考えています。 一律7万円と回答しましたが、地域、学校の現状を踏まえて対応していきます。	平成28年度予算から面積規模によって7万円と10万円のグラウンド管理用土砂代を学校に配当しており、上庄小学校は10万円に増額しています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	教育総務課 総務企画担当 74-8211
会場	1303	27	上庄	市道	国道415号バイパスの早期完成についてであるが、市道のアクセス道路について優先的につけていただきたいところが3路線ある。アクセス道路の開通をバイパスの開通にあわせて施工してほしい。	上庄・谷屋地区の方の話し合い、連携した取り組みをお願いします。	関係地区の整備要望を伺い、415号の供用時期を見据えながら事業計画を立てていきます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 能越等事業調整・用地担当 74-8091

区分	地区 No.	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性と着手を含む対応時期	28年度担当部署
会場	1304	27	上庄	ため池	粟屋堤・余水はけ改修については、現地確認していただいているが、今年は雨が降らなくて漏水状況を確認できなくて困っている。	確認できる状況になったら伺います。	土地改良区が事業主体となって、余水吐けの改修を県単独土地改良事業で実施出来るよう県へ要望しています。これを受け、市の補助金について、予算化しました。その後、土地改良区と地元との協議の結果、予定していた補修を取り止めたと聞いています。また、実施される際はご相談ください。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 農林業基盤整備担当 30-7011
会場	1305	27	上庄	河川	雑木伐採は、昨年度予算が少なくて半分しか伐採されていない状況。手ぬるい。せめて橋と橋の間くらいは実施してほしい	県も河川パトロールしていますが、市からも連絡します。	県は、河川パトロールを行い緊急性の高い場所から実施しています。市からも連絡をしましたが、状況を見て今後対応していくとのことです。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 治水・治山担当 30-7071
会場	1306	27	上庄	ため池	谷内山ため池は、水を1/3しかためられない。このことよっていろいろ弊害も出ている。	耐震調査を実施しています。他の池もあるため、状況を見極めて実施していきます。	当池は、平成26年度に耐震性調査を実施しました。防災減災事業による今後の整備計画について、他の池の調査結果も踏まえ、関係機関と協議をしているところです。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 農林業基盤整備担当 30-7011
会場	1307	27	上庄	道路	市道の拡幅について、T字路といっても若干角度がついており狭くなっている。国道に接続する箇所が狭い。	バイパス整備の時期になったら必ず調整が図られるはずです。	バイパスには3.5mの歩道が整備されるため、左右の見通しと市道への進入が改善されるものと考えています。このような趣旨で、9月に地元と話をさせていただき、415号の改良後の状況を見てみましょうということとなりました。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 市道整備担当 能越道等事業調整・用地担当 74-8074

区分	地区No.	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性と着手を含む対応時期	28年度担当部署
会場	1308	27	上庄	基盤整備	この経営体育成基盤事業については、これはやっってもらえない。スーパー農道に熊が何度も出没している。これまで、この事業については、国、県、市の能越道の事業のために待った経緯がある。県や土改へ行っても氷見市次第といわれている。順番があるというが、何とかしてほしい。	土改とは話をしています。順番を言うと4番目になります。	現在、市内では3地区で「県営ほ場整備事業」が実施されています。この事業は、氷見市はもとより県内でも要望が多数あることから、他地区からの要望状況も踏まえ、関係機関と協議していきます。 市では、平成28年7月、富山県に事業採択に向けて調査の要望を行いました。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 農林業基盤整備担当 30-7011
会場	1309	27	上庄	農業	中尾地区のような画期的な活動を実施しているところはない。ぜひ、トイレの改善をお願いしたい。	市が支援できるメニューとしては、クリエイトマイタウン事業が該当します。	おらっっちゃ創生支援事業(旧クリエイト・マイ・タウン事業)に、コミュニティセンターの修繕等の補助メニューがあります。事業費100万円以上、延べ床面積が75平方メートル以上の施設の修繕について、補助率5分の1で補助限度額150万円となっています。担当課までご相談ください。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	秘書・市民とともに創る未来政策課 市民協働・公民連携・フューチャーセンター・地域おこし担当 74-8013
会場	1310	27	上庄	基盤整備	ほ場整備事業について、新しい制度を作ればよいのではないか。	検討していきます。	現在、市内では3地区で「県営ほ場整備事業」が実施されています。この事業は、氷見市はもとより県内でも要望が多数あることから、他地区からの要望状況も踏まえ、関係機関と協議していきます。 市では、平成28年7月、富山県に事業採択に向けて調査の要望を行いました。併せて、地元のご意見を市から県に伝えています。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 農林業基盤整備担当 30-7011

区分	地区No.	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性と着手を含む対応時期	28年度担当部署
会場	1311	27	上庄	道路管理	上山田2号線について、一人暮らしの老人の住宅があり、救急車の通行も不安視される状況である。	今のところ大丈夫と考えています。しばらく様子を見させてください。	崩れの程度は軽度で、通行には支障がありません。引き続きパトロールを行い、変化があれば修繕で対応します。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 道の管理担当 30-7070
会場	1312	27	上庄	道路管理	市道大野七分一線について、一部、側溝の水が流れず、幅員も狭く改良事業を進めてほしい。	機械とか燃料代、原材料を支給して地元で入れ替えていただく事業があるので、活用してください。	七分一公民館から上庄新橋までの区間の側溝については現地確認を行っています。側溝改修については、市内全域の要望箇所の中より緊急度や重要度の高い箇所から順次整備を行っています。早期に対応できるよう検討します。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 道の管理担当 30-7070
会場	1313	27	上庄	道路管理	市道を地元で改良することをどのように考えているか。素人がやっていい内容であるのか。その判断がわからない。市の財産ではないか。	地区から、業者に相談いただきたいと思います。特に市で基準を定めているわけではありません。	七分一公民館から上庄新橋までの区間の側溝については現地確認を行っています。側溝改修については、市内全域の要望箇所の中より緊急度や重要度の高い箇所から順次整備を行っています。早期に対応できるよう検討します。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 道の管理担当 30-7070
会場	1314	27	上庄	道路管理	現地確認していただいているが、職員は大変な工事になるだろうと言っていたはずだ。	もう一度確認します。	七分一公民館から上庄新橋までの区間の側溝については現地確認を行っています。側溝改修については、市内全域の要望箇所の中より緊急度や重要度の高い箇所から順次整備を行っています。早期に対応できるよう検討します。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 道の管理担当 30-7070
会場	1315	27	上庄	河川	紅谷川の件で、泉地内の排水路について、土地所有者はいない。納得できない。	確認します。	排水路の敷地に浚渫した土砂を入れる場合、排水路の上流側から搬入しないと、排水に支障をきたします。上流側に搬入する場合は、個人の土地を通ることになります。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	建設課 治水・治山担当 30-7071

区分	地区No.	年度	地区	項目	意見の内容	回答	対応策または不可能な理由等	対応可能性と着手を含む対応時期	28年度担当部署
会場	1316	27	上庄	下水道	浄化槽の補助について、去年のトーク回答では善処しますとの回答であったと認識しているが、併用住宅は対象にならないのか。	併用住宅であれば、担当に相談してください。	ご相談を受けたケースは、対象案件ではありませんので、対応済みです。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	上下水道課 下水道経営企画担当 74-8207
アンケート	1351	27	上庄	地方創生	コンパクトになる市行政を見据えた将来ビジョンを検討してほしい。一人住まいの人々を地域で見守れることができなくなった時の将来展望(集合生活?)	10月に策定したまち・ひと・しごと創生総合戦略において、基本目標Ⅳで「暮らし続けられるまちを実現し、地域資源を効果的に活用した魅力的な地域社会を実現する」を掲げ、人口が減っても地域が持続することができるように支える仕組みや地域交通のネットワークの構築などを進めてまいります。	平成28年度予算においては、まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、基本目標Ⅳ「暮らし続けられるまちを実現し、地域資源を効果的に活用した魅力的な地域社会を実現する」を掲げ、人口が減っても地域が持続することができますよう都市空間設計などを進めています。 事業の実施に当たっては、成果検証を行いながら、持続可能な社会の実現に向けて、事業内容を改善し、新年度予算にも反映して進めていきます。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 年度内 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> 参考意見 <input type="checkbox"/> 不可能	秘書・市民とともに創る未来政策課 総合計画・HimiStat担当 74-8011